

## 令和6年度 事業計画

### 概要

混沌とする国際情勢、国内は、令和6年1月から地震による災害や事故、物価高や円安、国会の不信等の暗い話題でスタートしました。

ニュータウン自治会に目を向けると、3年間の新型コロナ感染症拡大で自治会活動が制限されたことの後遺症で、企画段階で悩みながらの自治会活動でありました。

そんな中、商業施設としての中心拠点の計画や若い役員の方々の取り組みに明るい期待を感じております。

ニュータウンを取り巻く環境も大きく変化しようとしております。

路線バスの減数、交通量の増加、高齢者の一人暮らし、新住宅への若い方の入居と交流、中心拠点商業施設に伴う影響等による変化に対して「住み良いニュータウン」をどう守って行かなければならぬか関心を持って見て行かなければなりません。

武田滝沢市長は、4月から新しい第2次滝沢市総合計画を掲げスタートすることを宣言しております。

この計画は「一方的ではなく、お互いに共感し合いながら、寄り添い、共に生きてゆく」ことを「やさしさ」として、「優しさに包まれた滝沢」の実現に向けた取り組みを市民の皆様と行政が一体となって推進することとしています。

私達も新しい総合計画に基づき、「優しさに包まれた滝沢ニュータウン」をめざし具体的に進めて行かなければなりません。その基本としては、昨年度から掲げ「シビックNEWS」等で掲載をしている「皆さん明るくあいさつし合いましょう。1日を気持ちよくすごすために！」等の「挨拶の奨励」です。

「隣同士の挨拶」「公園清掃等での近隣との挨拶」「自治会行事での出会いでの挨拶」を通して「優しさに包まれた滝沢ニュータウン」を作り上げていきたいと考えております。

また、一部で携帯電話によるLINEやメールを使用して会議の連絡等に活用していますが、今後も可能な限り活用して負担の軽減を考えなければなりません。

お互いの顔が見えることで、突然の災害にも助け合える関係を作り上げ、安全安心な地域で住み良い楽しい地域づくりを目指して行きます。

### 1 世代間と近所の隔たり無く、多くの会員が参加できる行事に取り組みます。

各工区の公園清掃は、工区の交流の場として、近隣の方々の顔を知る場としても貴重な機会です。

子供会育成会や地区PTAの協力を積極的に促し、清掃開始時間や役割を工夫して、幅広い年代が参加できる公園清掃を考え、参加しやすい環境づくりに努め参加者の増加を進めます。

滝沢ニュータウン祭りは、多くの年齢層が楽しめるお祭りを開催したいと考えております。

祭りにかける経費や祭りの担当者の負担等を考えながら、楽しめるお祭りを開催したいと考えていきたいと思います。

各工区での活動は、近隣の交流やつながりを深める機会としては、非常に重要です。このつながりが災害時に安心して助け合う関係づくりに大切です。

各工区で企画される行事や班長会議等を支援するとともに、工区が抱える課題や問題について一緒に解決に努めます。

## 2 子供会育成会、地区PTA、新寿会との連携を深めます。

昨年は、7月8日に子供会育成会、地区PTAとの話し合いを持ちました。

その中で、ニュータウン夏まつり、公園清掃、ニュータウン塾、雪かき支援隊活動等への協力を確認していました。今年も同様に連携を深めます。

自治会の行事に子ども達の要望や意見を取り入れて楽しんでもらえるように工夫をして行きます。

新寿会には、「ニュータウン祭り」や「高齢者の集い」等でさらなる連携を深めていきます。

## 3 「高齢者の集い」「グラウンド・ゴルフ交流会」「新年交賀会」等について

上記の行事は、幅広い年齢層が参加できる工夫して交流を深めます。

また、昨年度は新型コロナ感染症蔓延以前の内容に近づけることが出来ましたので一層の内容充実に努め懇親を深める機会とします。参加者が固定化する傾向にあるので、多くの年齢層に参加の声をかけて、気軽に参加して交流する機会となるよう努力いたします。

## 4 「いきいきサロン」を充実します。

毎週楽しみに参加されている会員の期待に添えるように工夫と努力により充実した開催に努めます。

また、高齢化が進む中、健康維持や交流の大切さ等を周知し多くの方が気軽に参加できるような内容を工夫いたします。

## 5 安心・安全のための防犯・防災意識を高めていきます。

この地域の安全・安心のため地域の危険個所の点検や情報を共有し地域住民の安全を確保することに努めます。

防災訓練では、市の指定避難所の確認や一次避難所の確認を自分のものとして非常時に対応できる防災意識を高めます。防災訓練には、日頃、顔見知りの隣近所の声掛けで参加者が増えるような意識を高めます。

## 6 住み良い地域にしていくために、ごみの分別、出し方、減量化の意識拡大に努めます。

今年も、青空ごみ集積所を年次計画でカラス対策自立式枠折りたたみ式に改善いたします。

ごみ集積所は、各工区の清掃当番や会員の方々の協力により守られますが問題発生の場合は区長に報告し、ごみ集積所利用会員の方々の会議を開催いたし解決に努めます。

ごみ集積所を気持ちよく利用するために、ごみの分別ルールの周知の徹底に努めます。

また、カラス対策自立式枠折りたたみ式を順次設置しておりますが、ごみの減量や分別により効果的に利用するよう工夫を促します。

## 7 日常の挨拶を通して「優しさに包まれた滝沢ニュータウン」を目指します。

「雪かき支援隊」の活動や会員の要望を聞きながら住み良い環境づくりに努めます。

いろんな機会を通じ、挨拶を交換することにより顔を知り、災害や生活上の課題等についてお互いに協力し助け合う環境づくりに努めます。

また、「雪かき支援隊」除雪の活動や各工区から出された課題や安全・安心の環境整備に努めます。

## 8 広報活動の充実に努めます。

広報「ニュータウンシビック NEWS」は地域の情報や自治会活動を知る上で大きな役割を果たしており、会員の方から高い評価をいただいています。

写真や文字を大きくする等工夫を凝らし、見やすい広報に努めます。

子供さんの話題も掲載し広い年齢層が見て役立つ広報づくりに努めます。

自分たちの地域の問題などを家族での話合いに利用して、地域の関心を深める資料に活用下さい。